

最上川



真下慶治「大淀の春 -桜桃の花-」1982年制作 村山市大淀 60号
真下慶治記念美術館 蔵

目次

会長あいさつ 中村 恒一…………… 2	特集 広報委員会…………… 6～9	単会トピックス…………… 11～12
普及拡大委員長報告…………… 3	山形市、米沢市、天童市、寒河江市、 山形市蔵王、酒田市、鶴岡市、上山市、 南陽市、新庄最上	長井市、新庄最上
富士研セミナー参加報告…………… 3～4		菅野茂正氏合祀さる…………… 12
山形市、鶴岡市、新庄最上		高橋さんを悼む…………… 12
倫理経営講演会報告…………… 4～6	モーニングセミナー紹介…………… 9～10	会員証ステッカー…………… 12
山形市、山形市蔵王、上山市、天童市	倫理を学んで…………… 10～11	編集後記…………… 12



「運動本来の姿を目指して」

山形県倫理法人会

会長 中村 恒一



美しい山形に感謝

春から初夏へと移り行くこの時季は、萌黄色に輝く里山、残雪に光る深山の頂き、高く広がる青空の下、私たちに開放感溢れる躍動的な至福の時と生命力を与えてくれます。この移ろいはいつの間にか静かに進行していきますので心身に無理なく、この地に暮らす者にとって、優しい大自然の恩恵と感謝しております。

県内各都市を護る様に囲む山々、そこから発する雪解け水を集め縫う様に流れる母なる最上川、程よい広さと人口、山川草木の恩恵を受け素晴らしい歴史が刻まれてきました。この雄姿が美田を生み、温厚で勤勉な人々を育み、そして誠実な県民性が培われてきたと思っております。

貴重な大自然と善き人間性を、大切に守り育み、後世に伝える義務と使命観を今更ながら強く感じております。

平成二十二年度後半期を迎えて

私たちが目的の一つとするMSが活気溢れるものとなっているでしょうか。出席者に、元氣と明るさを持ち帰って頂いているでしょうか。

まずもって、法人局が資格としている一〇〇社以上の会員を擁し、三割以上の出席者があるのが望ましい姿ですので、この要件を満たす実践をしっかりとお願い致します。その様になると、会運営上に発生する大抵の問題は容易に解決出来るようになって参ります。

現在、県普及拡大委員会は、晋道純一委員長を中心に極端な資格割れに陥っている南陽市へ特別支援計画の下、他単会の協力を得て地元役員共々鋭意回復に努力しております。資格復帰は当面の目標に過ぎず、本来、年度始めに立てた計画を達成することにあります。最後まで気を抜かずにしつかり取組んで下さい。

さて今期は、昨年十一月に天童市、

本年四月には長井市が復帰しました。五月には南陽市が資格割れ解消を実現するでしょう。その他の単会においては、十分な時間がありますので、年度目標の早めの達成をお願い致します。

倫理経営講演会真つ盛り

倫理経営講演会は、年一回の一般公開講演会となっております。各会員から積極的に非会員（経営者）に呼びかけ、倫理法人会の活動を広く社会にアピールし、倫理経営を理解して頂く事を目的としています。本年はさらに下記目的を加え、日頃最もお世話になつている社員や家族、お知り合いの方々にも見聞して頂けるよう時間設定を変えました。

- (1) 参加各社及び出席者に「活力朝礼」の素晴らしさを紹介し、導入の契機にしてください。
 - (2) 会員各社の社員に出来るだけ多く参加して頂き、当会活動への理解をさらに深め社業繁栄の礎にしていきたいこと。
- との思いから、県内統一スタイルにさせていただきました。

二月十五日の山形市を皮切りに山形市蔵王、上市市、天童市、米沢市各倫理法人会が既に終了し、中盤に入つていますが、前半の山形市蔵王と上市市には、倫理研究所常任理事

普及本部 中西浩本部長が、後半では五月十八日の長井市に丸山敏秋理事長が入られるという、かつて無い高い関心を寄せて頂いております。この期待に応えるべく、一段の向上を目指し、住みよい山形、善き日本づくりに努めてまいります。

式を執る

式とは一定の作法に則つて行う改まった行事のことですが、創始者はことの外大切にされており、事の始終には必ず実践しておられたと聞き及んでいます。私は、この式を執ることによる神への祈りが決心を固め、スタート時の意気込みと厚意を再確認して、やり抜く心になるところに成功の秘訣があると考えております。この時期になると普及目標が気になつてまいります。そこで、目標達成を誓い、必達する気概を高らかに示し、心を一つに鼓舞する決起大会を開催します。そしてそのようになつた暁には皆さんと喜びを分かち合い、感謝の式つまり達成祝賀会を行うのが極めて自然なことと考えております。

八月三日（火）には達成を祝い、次期予定者に喜んでバトンを受けて頂き、爽やかに次年度をスタート出来るようにすることが、私たちの使命であり努めと決意しております。

普及拡大(新しい倫友を集う)の現況

山形県倫理法人会
普及拡大委員長 晋道 純一



二十一年紀になってから、十年が経ちます。今年も細かく

言うところ二十一年紀でございまして、二十世紀がいよいよ終わろうとするとき、こんな言葉を残した人がおります。「二十世紀は力と成長と拡大の時代であった。『二十一年紀は心と感性と存在感の時代』になるだろう」と予言いたしました。正に二十一年紀はこころの時代になっており、倫理の存在感が今、私たちに一番求められているのではないのでしょうか？

さて、県の普及拡大の現況を報告いたします。天童市の資格復帰は昨年十一月二十四日に見事達成することができました。これはひとえに県内の倫友のみなさんご協力の賜物と心より感謝申し上げます。これから、八月末まで普及拡大委員会として、残された二つの課題があります。一つは県内十一単会全てが一〇〇社

以上であること。二つ目は、山形県倫理法人会が一、三五〇社以上になっていることです。過日の県の役員会で長井市と南陽市は、天童市同様に県が応援体制を組んで資格復帰をしようとしたいたしました。

三月八日から四月十六日まで、長井市の資格復帰を、四月十九日から五月二十八日まで南陽市を復帰する普及実践に取組んでおります。現在(三月二十四日)は、長井市に連日各単会の役員を中心とした倫友が応援に来て、長井市の役員とペアになり普及拡大に奔走している最中です。とは言っても応援人数不足と、入会リストや各単会からのYR法拡大ツールによる情報が思ったほど集まらず苦戦中です。この原稿が掲載される頃には、長井市はなんとか苦戦しながらも原会長と役員の熱い想いで、一〇〇社復帰の普及拡大に邁進している真っ只中だと思えます。

山形県内十一単会の役員が本気になって達成目標を共有し、ベクトルを合わせて一丸となれば、自分磨き

(徳積み、徳分け)の楽しい普及活動になるといつも思っております。倫友の皆さん、自分の心を高め、そして普及の醍醐味を是非体験してみて下さい。不思議と新しい自分と出会うことができます。

それではこの誌面をお借りしまして、普及拡大委員会主催の行事をご連絡いたします。五月十一日(火)メトロポリタン山形で、山形県倫理法人会一、三五〇社達成決起大会を開催いたします。各単会より会長はじめ十名の役員から出席して頂きたいと考えております。中村会長の最終年度にもあたり、一、三五〇社達成を実現し、有終の美を飾ってもらうため不可欠な決起大会ですので、みなさん絶大なご協力とご支援をお願い致します。



長井市普及拡大の様子

富士研セミナー参加報告

山形市倫理法人会 柴田謙一郎

富士研に参加することが決まってから、諸先輩から様々なご意見を伺うことが多々ありました。その度に不安な気持ちが広がり、とても緊張した気持ちで研修当日をむかえました。今回のセミナーでは、チームリーダーを担当させていただき、このことが一番の経験でした。班をまとめようと頑張ってみました。気持ちだけではうまくいかず挨拶チェックでは不合格になってしまいました。その際、どうしたらいいかを班全員で話し合い、先輩から様々なアドバイスをいただき、助けていただきました。私の班では、詳しく自己紹介したり、意見を言い合ったり、そのことでより連帯感が出てきたと感じました。

最終日には、班のみんなへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。これはリーダーにしかできない経験だと思えます。セブンアクトに友情や連帯感とありますが、この経験はそれにぴったりでした。二泊三日はあつという間でしたが、これらの経験をもとに普段の生活の中でセブンアクトを実践できるように頑張っていきたいと思えます。

鶴岡市倫理法人会

副事務長 佐藤 純子

一月二十九日から二泊三日のセミナーを初めて受講しました。県内より、三十三名が大型バスで前日から移動。様々な不安もありましたが「あたって砕ける」の気持ちで臨みました。研修所に到着。広く清潔であかぬけた建物で、全国各地から百十二名が参加し、女性は十四名でした。

まずは体力・年齢に合わせて「熟練コース」を選び、四十代から六十代の六名の班構成。挨拶、食事、集合場所へは時間厳守。班員全員が心を



次回も参加したいという参加者のみなさん！

合わせ皆の気配を察しての行動は思いの外難しく、合格が頂けた時の感動は忘れることが出来ません（一回イエローカードが出され素手でトイレ清掃をしました）。一番心に残ったことは、先祖から受け継がれた体や心をより深く見詰め直す良い機会になった事です。自然に感謝の念が湧き上がりました。

三十日には雄大な富士山麓でご来迎にも恵まれ、神々しく清々しい場所に身を置くことが出来る幸せを感じました。帰ってからは修了証に掲げた実践目標を達成すべく努力中。皆様も受講して見ませんか！きっと大きな感動が得られます。

自分をオーバーホールするところ

新庄最上倫理法人会

副専任幹事 大山 哲

富士高原研修所経営者倫理セミナーに参加し、貴重な体験をさせていただきました。前泊し御殿場入りしましたので実質三泊四日となりました。早朝、新庄駅に当単会より参加する七名が集合し、県倫理法人会が手配した酒田からの大型バスに山形で同乗。気分は小旅行でした。車中では県内の先輩方と交流する事ができ「よし、やるぞ」と不安を吹き飛ばす事ができました。まず驚いたのは、富士研の建物。とても美しくピカピカの



鍛えられる研修だからこそ身につきます

ホール・廊下。清掃を徹底して行なっている様子で、まるで別空間といった印象でした。

全ての研修が心に残りましたが、特に「禊」（みそぎ）研修が一番の思い出です。富士の麓で禪一丁になり水をかぶる。両親・祖先への感謝の気持ちを通り越し、肌を刺す水の冷たさでした。「富士研の研修は車の車検と同じで、定期的に自分をオーバーホールするところ」と、鈴木隆一県副会長より教えて頂きました。初参加の私も「まさにその通り」と感じました。倫友の皆様、是非、一度は体験してみてください。



倫理研究所 法人局参事 中野里孝正氏



朝礼研修実演中

倫理経営講演会報告

日本創生の心

『希望は心の太陽である』

山形市倫理法人会

副会長 荒井 捷夫

県のトップを切っ掛け二月十五日（月）に山形市倫理法人会倫理経営講演会がホテルメトロポリタン山形で開催。参加者は四四八名。最初に朝礼研修実演（会員企業から十名を選抜チーム）、リハーサルを重ね元気いっぱい模範実演が行われました。講演は法人局参事、中野里孝正氏。昭和四十年（榎築地玉寿司代表取締役）に就任（創業大正十三年）、倫理の

勉強を会社に取り入れて二十年、朝礼の実践で会社も活性化しています。倫理の学びは生涯学習として続けていて、社内報の「人の倫」は朝礼拝見として、各店の朝礼が紹介されています。どの店も明るくハキハキして元気な店です。

万人幸福の業により、己の道が生かされた話から始まって、戦後、魚が手に入らないピンチの時もアイデアで乗り切った話など、興味深いものがありました。大きな流れ、運命が変わった話もありました。

今は先行き不透明の時代ですが、昔も目先真つ暗の時代があった、だからこそ今が大事、倫理経営の大切さ、倫理経営とは「心を先行させる」経営であることを力説されました。また朝礼の大切さ、朝礼をやっている店と、やっていない店とでは業績の差が明確に表れる事も実証。明るい笑顔、テキパキとした行動、挨拶が一番大事。「喜ぶから良くなる」「感謝をするから恵まれる」と今、特に学びたい内容でとても共鳴させられました。

活力朝礼の効用

山形市蔵王倫理法人会

広報副委員長 土屋 和浩

二月二十六日(金)にパレスグランデールにて、山形市蔵王倫理法人会



活力朝礼実演の様子

の平成二十二年度倫理経営講演会が開催されました。一五二社二八五名の方にご出席いただき、(社)倫理研究所常任理事、中西浩普及本部長を講師にお迎えして日本創生の心「希望は心の太陽である」というテーマで講演していただきました。

冒頭の池田会長挨拶では、倫理法人会の目的と活動内容の紹介に加え、緊張からどうしても国家試験に合格できなかった自社の社員が、活力朝礼によって緊張を克服して合格したことを例に、活力朝礼導入を強くお勧めしていました。

次に会員企業有志による「山形蔵王株式会社」の活力朝礼の実演を行いました。朝の凜とした緊張感、メリハリ、チームワーク、元気の良さ

がよく出ていて、活力朝礼の基本的な形を精一杯演じて示すことができたとと思います。

また、中西本部長の講演では、不況は中小企業の経営者にとって大変な時代であると同時に、好況時のように枠組がきちんと決まっておらず、いくらでも隙間があるのでビジネスチャンスが山ほどある。それをきちっと押さえて踏み込む勇気があればいくらでも稼げる時代でもあるとのことでした。では経営者がこの踏み込む勇気を持つにはどうしたら良いのかを、いくつかの事例をもとに詳しく、わかりやすくお話してくださいました。

上市市倫理経営講演会報告

上市市倫理法人会

倫理経営講演会実行委員長

田島 誠一

三月十八日(木)月岡ホテルを会場に、倫理経営講演会を開催しました。テーマを「日本創世の心」希望は心の太陽である」と決め、会員企業六社の有志十五名からなる「上山株式会社」による活力朝礼実演と、倫理研究所常任理事普及本部長中西浩氏より講演頂く内容としました。

活力朝礼実演は、二回の事前練習と本番当日の最終練習の三回しか練習はできませんでしたが、もともと

各会員企業において毎朝実施しているという活力朝礼のベースがあるせいか、実にキビキビした朝礼実演を披露してくれました。活力朝礼を参加者に伝えることを目的とするならば十分な役目を果たして頂いたと思います。

倫理研究所の中西浩氏からは、希望の持ち方は最初の志である「初志」こそが、何より大切であるという講話を頂きました。世間では、最初の志が低いために、ビルを建てると業績が悪化する企業が多い。ビルを建てることで満足してしまい、その先が無いと。ところが、世界のホンダを作った本田宗一郎氏は数人しかいない社員に向かって、創業当時から世界一のバイクメーカーになることを宣言していたそうで、その世界一という高い志がとても大切と教えて



倫理研究所常任理事普及本部長 中西浩氏

頂きました。

仕事が終わってからの開催のためか二〇八名のご参加を頂きました。ご来場頂いた倫友のみなさん、ありがとうございました。

私たちは幸福のレールを歩んでいる。

天童市倫理法人会
会長 五十嵐慶三

天童市倫理法人会、「平成二十二年 度倫理経営講演会」が四月十三日（火）開催されました。最初に会員の選抜チームにより「朝礼実演」が行なわれ、日頃の成果をご披露し、前盛直人朝礼委員長（山形市蔵王倫理法人会）より、朝礼の意義など、お話しを頂戴致しました。



活力朝礼の実演中

その後、林輝一氏（法人局参事）

から「日本創生の心」〜「希望は心の太陽である」というテーマで、ご講話を頂戴いたしました。倫理を学び、どのように自分達は変わることが出来るのか、実践することの大切さを改めて学びました。「心から湧き上がる明るさ」があればこそ、「元氣朝礼」が行なえるのです。「苦難」を喜び、「誠」を尽くし、「時」を待つ。我々は既に「幸福のレール」を歩んでいる！まったく同感です。

この度は、県役員の方々をはじめ、各単会の皆さん、そして、地元の方々の多くの方々にご出席頂き、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



倫理研究所法人局参事 林輝一氏

特集 広報委員会



山形県倫理法人会
広報委員長
加藤 章

広報委員会の思い出

平成十九年九月に県・中村恒一会長から広報委員長を拝命し、「最上川」を年四回発行する任務を仰せつかりました。編集方針は文字を極力少なくし、見易い誌面構成を心がけました。表紙を真下画伯の絵にさせて頂き、写真を多く、フルカラー、文字の大きさも凡そ同じになるようにしました。十一単会になったのを機に十二ページになりましたが、それでも紙面が足りなくなるほどでした。初代の桜井委員長から二代小松委員長、そして三代目として十一号から編集させて頂き、二十二号で担当は終りになります。次の委員長には、流れを少しでも引き継いでいただけたらとても嬉しいですね。

松井副委員長や各単会の委員長とともに行った広報誌「最上川」は、記念すべき作品になりました。真下美術館の見学や冬の庄内での委員会は、とても楽しく有意義でした。お世話になりました全ての皆様に、

感謝と御礼を申し上げます。思い出に残る委員会をありがとうございました。



山形県倫理法人会
広報副委員長
松井 裕典

弊社、大風会長の指示で山形グラウンドホテルに向くと、凜とした雰囲気漂う「山形県倫理法人会役員辞令交付式」！倫理の真髄は何事も「ハイ」という明快な返事とともに受けけることだと、後に学ぶのですが、この時はさすがに焦りました。そして毎週火曜日・午前六時三〇分からの「MS」参加。当初は広報誌作成だけ考えていましたが、差に非ず、見知った先輩方や尊敬する経営者の皆様、「MS」講師の様々な蘊蓄あるお話、すっかり薫陶を得て「MS」に出席させて頂いています。広報委員会では加藤委員長の先導の下、副委員長を拝命し、一生懸命、読みやすい広報誌「最上川」作成を各単会の広報委員長、副委員長のみなさんと取組んでまいりました。表紙の真下慶治画伯の作品は品格を感じさせるものと自画自賛しております。そして原稿のお願いにも会員諸氏に快く応えて頂き、心より感謝していただきます。ありがとうございました。これからも普及拡大のお手伝いをしたいと思っています。



山形市倫理法人会
広報委員長
荒井 照雄

広報委員長としての抱負

いつも広報委員会に協力を頂きありがとうございます。私たちは、主に、広報誌をMSに出席出来ない方に様々な素晴らしい講演内容を伝えることで、MSに出席される方が多くなればと願いながら、毎月一回発行しています。山形市倫理法人会の広報委員会として、以下の目標を掲げて委員のみなさんと一緒に活動しています。

①内容を簡潔に記載する事で、多くの方に読んでいただけるように編集します。②講師が伝えたかったと思われる要点をわかりやすく掲載します。③広報誌と同時に、倫理を学ぶ参考になる「今週の倫理」をみなさんに興味を持って頂けるように同封します。④現在、MSの出席を常に四〇社・四〇名を目指しています。⑤山形市倫理法人会のスローガン、「基本に忠実」・「活き活きセミナー」・「楽しく実践」が心に残るように伝えて行きます。⑥これからもより多くのおみなさんに広報誌を読んで頂けるように創意・工夫しながら作成していきます。これからもよろしくお願ひいたします。



米沢市倫理法人会
広報委員長
山村 靖子

広報委員長として

広報委員長となって二期目になるが、「喜んで」ではなく、仕方なく任に当たっていた。表題の原稿依頼を受け、改めて倫理や広報委員長の役割について考えてみた。本号掲載の「倫理を学んで」生活習慣が変わったという齋藤氏。仕事に対する姿勢や人観が一変したという会員が当会には少なくない。しかし、私は未だに「早起き」もできない、積極的に行動できない。年齢を重ねるにつれその傾向が顕著になった。だから「倫理」を学ばなければならぬと思ったはずだった。単会では本年二月九日に会報「おもしろいな」第一号を発行した。中村会長（米沢市）の行動力に負う所が大きい。今後、広報委員会では年三回の会報発行が重点事業となる。会報は会員に対する情報提供と普及活動に資する役割を持つ。前述の通り私は勿論、大抵の人が自分を高めたいと思っているが、行動に移せないのではないだろうか。セミナー等の紹介や会員の所感を掲載し、できるだけ「変わることが出来る機会」を内外に提供することで会報発行の目的を果たしたい。それと同時に、私も変われたら嬉しい。なお、第二号は中村会長の富士高原研修所体験記を掲載予定である。



天童市倫理法人会
広報委員長
村川 豊輝

今こそ「倫理」普及拡大の時！

天童市倫理法人会は県内の単会でも早くに創設された単会です。本来であれば、皆様方の模範となり牽引役として、倫理の普及拡大に努めなければならぬ立場であることは五十嵐会長始め各役員皆も痛感しています。会員の増減・入れ替わりが目立つ様になってきましたが、先日の皆様からのお力添えを頂いての〇〇社復帰により、リスタートをきったばかりです。

時代は「倫理」を必要としています。私は、今の時代だからこそ「倫理」が求められていると確信しています。天童は山形県内でも保守層が多い土地柄です。日本の文化・伝統を守り、家族を深く愛し、勤勉実直な方が多いと思います。「倫理」をご理解頂ける方が多数おいでになられる地域だと思っています。認知不足は、私たち広報委員会の努力不足と反省しています。今後は、県役員の方々や会員各位とも連携し、天童市倫理法人会一丸となり、積極的に「純粋倫理」の普及拡大に努める決意です。よろしくお願ひします。



寒河江市倫理法人会
広報委員長
海野 晋

拡大につながる紙面づくり

今年度、寒河江市倫理法人会の広報テーマは、「拡大につながる紙面づくり」とし、中西副委員長と鈴木副委員長、小松副専任幹事、事務の齋藤さん、私の五名は「すべての広報誌は拡大の為に…」を合言葉に一丸となって、編集に取り組んでいます。

岡崎大造会長から、「定期的な広報誌発行を目指す」との指令を受け、広報誌「寒河江川」年二回の発行から一歩踏み出し、今年度の目標は「寒河江川」を三回、「かわらばん」を三回、合計六回発行としています。

おかげさまで、七カ月を経過した三月現在、「寒河江川」を一回と「かわらばん」二回を既に発行し、更に倫理講演会にむけた「寒河江川」の二回目の発行に向けて全力投球しております。

委員会は、そのため月一回ほどのペースで開催しており、委員会メンバーのチームワークもとてもいいです。これからは、多くの会員の考えや気持ちなどをたくさん汲み上げ、文章化し、広報誌にしてお届けしたいと思っています。



山形市蔵王倫理法人会
広報委員長
佐藤 靖之

よき研修の場

広報誌「蔵王」は毎月発行している重要なPR資料となっております。内容はモーニングセミナーの要約と恒例となっております池田修一会长の「元気、モチアゲな話」、そして役員さんへのインタビューを通して倫理の取り組みをご紹介させていただいております。池田会長からは毎月新鮮な話題を提供いただき、会員の方も楽しみにしている方が多くなっております。

広報委員会では会社訪問し、それぞれの役員さんの倫理の取り組みはもちろんのこと、会社に対する思いや考え方をお聞きしています。委員会メンバーも様々なお話をお聞きできる大切な機会と捉えており、毎月非常に楽しみな事業となっております。役員の方々の考え、取り組みを伺うことで、我々が気付かされることが多く、単なる広報誌の発行作業に留まらず、委員会メンバーの研修の場ともなっているのが現状です。今後も自分自身の勉強も兼ねられるインタビューの事業を大切にして、皆さんに山形市蔵王倫理法人会の素晴らしい会員の皆様をご紹介すると共に、会員の拡大に繋がる広報誌を目指して頑張っていきます。



酒田市倫理法人会
広報委員長
菅原 真悟

広報委員長としての体験から

ようやく四月半ばとなり、家のあたりも春めいてきました。海沿いの里山に自生する梅も咲きました。私は広報委員長として、酒田市の広報誌を作成するという念願を今年、実現することが出来ました。これも会員諸氏のご協力の賜物です。感謝しています。私は県広報委員会に車で月山新道を越えて参加しています。厳冬期は吹雪くこともありましたが、四季の移ろいを感じながら山の景色を眺めつつ安全運転で事務局に向かいます。高速道路のおかげで、昔とは比較にならない時間短縮に今更ながら驚かされます。

昨年は真下慶治記念美術館に行き館長の奥様からいろいろなお話を伺いました。また、今年は移動委員会として庄内にも広報委員会のみなさんにお越し頂きました。私たちは、毎週のMSで万人幸福の栞を輪読し、講師の話に耳を傾け「倫理」を学んでいます。実践として、これからも広報委員会活動に励むことで、普及拡大の役に立ちたいと思つて頑張りたいと思います。



鶴岡市倫理法人会
広報委員長
粕谷きよ子

本気

私の一番好きな季節、春がやってきました。私の趣味はゴルフです。根雪を横目で見ながら五カ月間待つて、やっと緑の芝の上で思いっきりクラブを振れます。ドライバーを手にゆっくりとしたスイングで初打ち。乾いた音を残して、空高くボールが孤を描いて飛んで行く、ナイスショット！なんと爽快で気持ちが良いのでしよう。ラウンドしながら、目をグリーンから山の方へ向けると、色々な草木が元気よく芽吹いています。私は思わず、「今年も精一杯頑張ろうね」と心の中で名も知らぬ草木たちに囁きかけます。

今年の抱負は「何事にも本気で取り組む」、「マイナスイ言葉を使わない」、広報委員長として、単会の活動について、多くの事を皆様方のご協力を賜りながら報告し広報誌に反映させていきたいと思っています。最後に、本気ですれば大抵のことは出来ます。本気でしていると誰かが助けてくれます。本気でやっていると何事も面白くなります。



山市倫理法人会
広報委員長
阿部 檀

出会い

発足時に入会しましたが、倫理法人会に入る前も後も生活には何の変わりもなく日々過ごしております。が、大きく変わりがあつたのは、大勢の知らなかつた方との出会いでした。このことは今後の大きな力となるのではと感じております。まだ入会されていない皆様はこの気持ちを伝えていきたいと思ひます。

広報委員会に所属して三年になりました。会員は勿論これから入会される方に山市倫理法人会の内容、セミナー・活動等を紹介するとも広報委員としての会報の発行に努め、会員増につけたいと思つております。

また、県の会報「最上川」の発行に際し、県の事務局において毎月行われる編集会議では広報委員長、副委員長はじめ各単会の方たちとの和やかな中にも、淡々とやっている広報委員会での経験がとても心地よく感じております。



MSの広報

南陽市倫理法人会が誕生して一年半余り、モーニングセミナーの常連の方々は、「倫理」の考え方が身につけてきたように思われます。その反面、会員でありながらなかなか出席できない方も随分おられます。最近では会員の減少が深刻な問題にもなっています。倫理法人会は、基本的には任意の修養団体ですから、参加を強制することはできません。朝だから出席できるという会員の方もいる反面、朝だから出席できないという方もいらつしやいます。さまざまな条件があるのでしようが、モーニングセミナーの充実が基本であると思っています。

広報委員の役割は、その充実したセミナーの内容を広く知って頂くことであると思うっております。ただ、倫理法人会の考え方は、鬼面人を驚かすような内容ではなく、当たり前のことを当たり前にやるということのように思います。それを反復して身につけるといふことの意義を伝えるというのも広報委員のもう一つの役割であるように思います。



新庄最上倫理法人会
広報委員長
井上 貞治

会員の心得胸に

野山もいつしか春の装いに少しづつ変わりつつある今日この頃です。入会して半年ほどになりましたが、何もわからずにイブニングセミナーにて講師の先生より研修テキスト、倫理運動、丸山先生の軌跡等、講話と講師の先生のこれまでの人生の生き様を聞かせていただき、自分が生きてきた中で、いろいろと反省やら思いがわいて来ます。

いつも社員に言っている言葉があります。

笑顔で明るく

人に好かれ

そして信頼される人柄に

朝礼では「明るい職場への心得」「職場の教養」を新しく入れ唱和し、お客様より信頼と最高の満足をしていただける様、社員一人ひとりが地域社会に少しでも貢献出来ます様、これからも倫理法人会、会員の心得」を胸に学んで行きたいと思えます。



モーニングセミナー

第四〇〇回

経営者モーニングセミナー

講師：相談役 矢吹 海慶氏
(妙法寺)

天童市倫理法人会

会長 五十嵐慶三

天童市倫理法人会の第四〇〇回「経営者MS」を記念し、初代会長の矢吹海慶氏から、ご講話を頂きました。相談役はしばらく振りとなる講師としてのご出席でしたが、お元気な様子でホッと致しました。舌癌を克服して六年間、毎日ビールとワインで、アルコール消毒してきたとい



相談役、矢吹海慶氏による第400回記念MS

うエピソードを交えながらも、日々生きていくことへの感謝の心を学ばせて頂きました。日本には四季折々の恵まれた大自然という大きな財産があり、我々人間社会においても、親・先祖からのご縁を頂いているからこそ、成り立っている。また人間の体には血液が循環しており、毎日十萬回という脈拍回数で、心臓が働いているそうです、感謝です。

天童市倫理法人会では、「第四〇〇回」を記念し、朝食無料サービスを行い、記念グッズ・天童市倫理法人会「MSキット」を準備しました。「万人幸福の礎」や各テキストが入る袋に朝食用の「マイ箸セット」を入れて会員の方々に配布しています。これからもMSの内容の充実を図って参りたいと思っております。



天童市倫理法人会MSキット
「マイ箸セット」入り

上市市MS報告

上市市倫理法人会

専任幹事 吉田 吉康

Aさんは農業資材関係の卸・小売業の二代目社長。初代のお父様は閨屋から出発。言葉の響き（閨屋）がトラウマになっていた事や、初商いで、当時のお金で壹万円（現在の十萬〜十五萬）を紛失した等、順調に経営が伸びたが、経理が伴ってなかった等の失敗談をお話されました。Bさんは、来年で創業二〇〇年を迎える老舗菓子店の十代目。「代久初代」という家訓があり、「店はお客様の為にある。安心・安全である事。ごまかしのない事」を社是とされ、事業はよくマラソンに例えられますが、



講師の話真剣に聞く参加者のみなさん

実際は駅伝だと。先代から商いのバトンを受け、自分は次の代へ無事に引き渡しをするのが役目と話されました。

お二人は共に「人生とは出会い」というテーマを掲げ、学生の時の先輩・後輩・従業員との出会いに恵まれ、銀行・取引先様との出会いなど、後継者の息子さんや奥様もセミナーを聴講されていて、話しづらいいながら、自身の過去や、経営に臨んでの想いなどを力強く伝えておられた事が印象に残りました。

「おはようございます」の一言から

南陽市倫理法人会

MS委員長 青木 勲

昨年の初秋から、モーニングセミナーに参加し（現在のところ皆勤）まず、驚いたのは早朝からハリのある大きな声での「おはようございます」の挨拶を見、皆さん何かに取り憑かれているの？でした。

そんな訳の分からないまま半年も過ぎ、新年最初のMSに出かけ、いつもの席に座ろうとしたら会長・専任幹事から「座る席はアッチ」と朝礼進行係席を指さされ、つい「ハイツ」と返事をしてしまい指定席確保と相成りました。

当初は、やはり座る場所が違うため常に姿勢を正していることが大変でしたが、やってみれば面白い、慣れれば辞められない。今までよりも声が出るぞ！と自分なりに思い込むことにし、現在に至っております。

やはり平等の精神から、自分の声が小さい、姿勢が悪いと思いの方は是非、役員を買って出してみてください。職場に行っても姿勢そして挨拶がきれいになりますよ、と自信を持って言えるようになりたいと自分に願っています。そして、南陽市倫理法人会は若いのだから、会員が増

倫理を学んで

倫理を学んで



米沢市倫理法人会
幹事 齊藤 喜一

私は、倫理を学んで一年半になるうとしております。まだ道半ばであるが故に我が家での一件を紹介し、一笑に供したい。

妻から「倫理では、新聞を片付けることを教えないの」の一言に、黙って片付ける私が居ました。妻は血液型がA B、几帳面な両親に育ったので、何事もキチンとしないと気が済

える可能性が大きいと胸を張って言える新人です。



MSセミナーの様子

まない性格なのです。片や私は血液型がO、野に育ったので「七〇点合格」を自認して例えば新聞など読んだ後、形が崩れていても何にも気にならないのです。妻はよく形を整えておりました。これが結婚以来三十年来続いていたのです。それが「水戸黄門様の印籠」を見せられたかの様に、一言で従ってしまった自分に驚きました。妻も驚いたことでしょう。これは良い「印籠」を得たと思っただけではないかと案じられますが、爾来「印籠」は出しません。

倫理との出会いが、百事吉祥の出会いに昇華されるか否かは私の「実践」にかかっていることを自覚して、精進してまいります。

早起きの実践で心磨きます。



寒河江市倫理法人会
相談役
中村 俊光

気づきの実践に努力。早起き、目が覚めたら起きる。ひたすら、実践。西郷隆盛は目が覚めたら布団をけとばして起きたと言われます。西郷式朝起き、その実践が日本の夜明けを築かれた直感力・叡智です。

戦後、日本は敗戦国から世界第二位の経済大国へ。しかし、人心は荒れずさみ、親子が殺戮しあう社会となりました。かつてこの国の根底には長年守り培い続けた日本の教育文化がありました。聖徳太子曰く、『和を以て貴しと為す 忤うこと無きを宗とせよ』とは、仲良く助け合えば、どんな困難に遭っても、しのげるという意、家族の絆を大切に生きよと。

実業界の父、澁澤栄一氏は「論語とソロバン」を経済人は教訓とし、両輪を正しく運営せよと。戦後の日本はソロバン（経済）重視。大切な論語（倫理）や道徳を忘れ無視した結果、心の荒廃、命を粗末にする社会になった。

創設者 丸山敏雄先生の心配された日本の姿、今こそ日本創生の心を実現して、全力で取り組む時だと思ふ。

「一期一会」を大切に



山形市蔵王倫理法人会
広報副委員長
阿部 忠美

会社では「職場の教養」を活用した朝礼を実施しています。朗読しながら心に残る言葉が沢山あります。社長から週に一度の「MS」参加者として、私に白羽の矢が立ち、早起きして渋々の参加が始まりました。何故、朝寝坊の私を選ばれたかは分かりませんが、折角のチャンスを受いたのであれば続けて参加しようと決心しました。

早朝から大きな声で挨拶し、唱和・輪読、そして誓いの言葉など、当初は雰囲気は溶け込めず不安で一杯でした。女房からも「何時まで続くのかしら？」と言われた事が幾度もありました。そして、一年が過ぎ二年目の時に役を仰せつかりました。今では多くの方との語らいや講師の講話



先日行われた山形市蔵王倫理経営講演会の様子

も楽しく伺いつつ出席しております。

「MS」は自分の心のリセット時間と決め、新鮮に学べる場とし、心と心が更に深まる様に努め、今後も人との出会いを大切に行きます。教えて頂いた事は、一つひとつ素直な心で、実践しながら自分から変わって行く様に努めて参ります。



「まさか今週仕事していないよね」を合言葉に

長井市倫理法人会普及拡大委員長
一〇〇社復帰実行委員会委員長
島貫 利春



今年度の山形県倫理法人会普及拡大方針で、一〇〇社割れの

の単会をなくそうと決定され、まず四十九社まで会員が減った天童市が見事、平成二十一年十一月二十四日一〇〇社復帰祝賀会をしました。次は一時、七〇社まで減った当会が一〇〇社復帰を果たすことになりました。三月八日の週から四月十六日までの六週間の期間を、一週間ごとに県内各二単会の応援を受けて、YRカード（知っている企業の紹介用）

の企業を訪問しました。

「普及は宝」と申しますが、普及にはいろいろな宝があることに気づきました。会社の方針、社長の方針、社長の器、社員の対応、奥さんの対応、息子、娘さんの反応等いろいろな事象がわかります。普及は、本当にすごい♪無償の教え、気づきを与えてくれます。皆さん普及は苦難ではありません。楽しみであります。仕事を休んで普及に取り組むことが、実は仕事をしていることと同じことだと気づかされました。四月十六日（金、ついに見事一〇〇社復帰達成しました。県内各単会の皆様のご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。次は六十八社、南陽市の一〇〇社復帰の実現です。やればできます。四月十九日からは楽しみながら南陽市に通勤いたします。



長井市伊佐沢の久保桜 祝100社復帰

初の朝礼研修開催

新庄最上倫理法人会
事務局長 田中 栄造



去る二月八日(月)に、当会初めてとなる「活力朝礼セミナー」を新庄グランドホテルで開催しました。講師は(社)倫理研究所北海道・東北方面副方面長の川又久萬氏にお願いして、ご指導頂きました。「活力朝礼」の意義から始まり、基本動作の習得訓練等を繰り返し行いました。



元気にキビキビと行う活力朝礼の様子

朝礼は企業の縮図とも言われるほど大事なものであり、全員参加で、あいさつ・返事・後始末を基本として、明るく元気で活気があること、そして、気をあわせることの大切さを学ぶことができました。参加者は倫理法人会メンバー企業以外の方々

も含めた老若男女。

とづくに理解していたはずの挨拶に、しどろもどろしながらのセミナーでした。基本動作訓練では、姿勢、形を大事にし、それを繰り返しすることにより心の内が現れる。大きく元気な声で、リズム良く、毎日繰り返すことの大事さを学び、最後は、笑顔で終了することができました。ご指導頂いた北海道・東北方面副方面長の川又久萬氏、本当に有難うございました。そしてご参加頂いたみなさん、有難うございました。活力朝礼に励みます！

菅野茂正氏、丸山先生と合祀さる

広報委員長 加藤 章

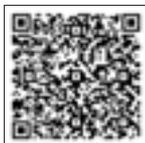
山形県倫理法人会第三代会長の故菅野茂正氏が、倫理研究所創立者・丸山敏雄先生の墓所に合祀されることになりました。菅野氏は平成二年入会、山形市会長、県会長・相談役と役職を歴任され、会の発展に大きく貢献されました。平成二十一年四月、七十五歳で逝去。

この度奥様のご了解を頂き、武蔵野の多磨霊園に三十名の方々と一緒に合祀されることになりました。武蔵野の自然がたつぷりで著名人の墓所も多くありますので、ぜひ墓参にお出かけください。

山形県倫理法人会会員証ステッカーを作成しました



会員証ステッカー



URL
<http://www.yamagata-rinri.net/>

初代事務局長 高橋正彦さんを偲んで

家庭倫理の会山形中央支社
しきなみ短歌会

一月二十五日(月)、龍泰寺にて高橋氏の葬儀が行われました。最後にお目にかかったのが昨年十一月、その後入院、あつという間でした。藤沢文学が好きで、風邪でも、「俺は酒で消毒しているからいいんだ」が口癖でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

ありし日の君の想い出うかべつつ
吊辞を書けど遅々と進まず
最愛のその妻措き君は逝く幸せ
なりと吾れに言い置き
五十嵐勇次
今一度聞くこと叶わず君は逝く
藤沢文学朗々と唱うるを
本と酒こよなく愛せし君なれど
こな雪の朝天にめされき
加藤 曜子

編・集・後・記

山形県倫理法人会
広報委員長 加藤 章

二月十二日(金)今年六回目の委員会を庄内地区で開催しました。場所は湯野浜温泉にある「海辺の宿 ホテル福住」さん。五名参加。

置賜や庄内で開催の予定をしておりますが、やつと実現。報告・進捗事項や今後の課題などを話し合いました。

部屋から日本海がすぐに見え、浜の雪と灰色の海のコントラストを、いつまでも見たい誘惑に駆られてしまいます。ご亭主に便宜を図っていただきましたことを感謝申し上げます。移動委員会もいいものです。

